

和歌山県立医科大学令和2年度一般入学試験を受験される皆様へ

新型コロナウイルス感染症に対する本学の受験上の対応について

令和2年2月19日

和歌山県立医科大学

本学の新型コロナウイルス感染症に対する対応を、下記のとおりお知らせします。

記

- 新型コロナウイルス感染症等への感染予防として、マスクの着用、手洗い、消毒等に努めてください。
- 倦怠感、発熱、咳等の症状のある受験者の方は、必ず医療機関を受診し、適切な治療・指示を受けてください。
- 試験当日は、感染予防のため、試験時間中を含めマスクを着用することを推奨します。ただし、写真照合や面接等の際に、試験監督者等から指示があった場合は、マスクを一旦取り外してください。
- 本学の試験監督者等もマスクを着用する場合がありますので、ご承知おきください。
- 試験会場入口に、手指消毒液（消毒用エタノール）を設置していますので、入場時、手指を消毒いただくようお願いいたします。（消毒液のアレルギー等を持つ方等、支障のある場合、試験会場入口の係員にその旨申し出てください。）
- 体調の不良を感じた場合、試験時間中であっても手を挙げ、速やかに試験監督者等に申し出てください。
- 令和2年2月1日、新型コロナウイルス感染症は、政令により指定感染症及び検疫感染症に指定され、学校保健安全法施行規則が規定する第一種の感染症と見なされることとなりました。そのため、新型コロナウイルス感染症の罹患者で治癒していない場合、本学の入学試験を受験することができませんので、ご注意ください。なお、その場合、追試験等の特別措置は行いませんので、ご承知おきください。

以上